

石川町地域包括支援センター事業②

石川小6年生認知症理解教室

7月15日(火)に石川小学校の6年生を対象に認知症理解教室を開催しました。寸劇を交えながら学生にも実際に演じてもらいました。学生さん、とても素晴らしい関わりでした!これを機会に、優しい気持ちを持って関われる、認知症があっても安心して過ごせる地域であって欲しいです。



認知症サポーター養成講座

石川町立図書館と協力し、9月25日(木)にモトガッコにて一般住民の方対象の認知症サポーター養成講座を開催しました。町内外から11名の参加がありました。出張講座も随時受け付けておりますので、興味のある方は石川町地域包括支援センターまでご連絡下さい。



石川中学校認知症講話

9月26日(金)に石川中学校の2年生を対象に認知症講話を開催しました。小学生で受けた「認知症サポーター養成講座」より、少しステップアップした内容で「新しい認知症観」や町の認知症に関する事業、施設についてもお話ししました。認知症や福祉に興味を持ってくれたら嬉しいですね。

オレンジカフェ 話和輪の広場



石川オレンジカフェ話和輪の広場は認知症の人もそうでない人も参加して、おしゃべりしたりコーヒーを味わったりとのんびりできるカフェです。包括支援センターの認知症地域支援推進員が相談をお聴きすることができます。愛恵在宅介護支援センター(北町)にて毎月21日10時から12時までオープンです。参加費は200円です。(今年度は3月のみ19日開催です)。認知症ボランティアの方々も活動しています。



認知症ボランティアさん 続々活躍中

石川認知症ボランティア・話和輪の仲間に登録している方は現在22名。今年度からはオレンジカフェのみならず、グループホームのイベントや自治センターのイベント、傾聴等で活躍していただいています。認知症ボランティアについての問い合わせは包括へご連絡ください。

地域包括支援センターは高齢者の総合相談窓口です

「介護が必要になったので相談したい」「最近よく物を失くすし、膝も痛いし困ったなあ」「地域で参加できる活動は無いかな」「お金の管理が難しくなってきた」「気になるご近所さんがいるのよ」など、相談事がありましたら地域包括支援センターにご相談ください。

電話(0247)26-4606 時間 午前8時30分~午後5時15分
休業日 土・日・祝・年末年始



いしかわ 社協だより



共同募金運動についてのお願い



秋冷の候、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。
また、日頃より社会福祉事業推進のために深いご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。
さて、赤い羽根共同募金運動は、昭和二十二年からはじまり、今年で七十九回目を迎えます。
これまでにお寄せいただきました寄付金は、社会福祉施設の備品整備や建物の補修・修繕をはじめ、地域において福祉活動を行うボランティアグループや社会福祉協議会等の事業費として役立てられております。

昨年度の共同募金運動は、令和の米騒動や物価の高騰、会津地方を中心に大雪による災害に見舞われるなど、大変厳しい状況下での運動展開ではございましたが、多くの貴重な浄財が寄せられました。

これもひとえに、寄付者の皆様の温かいご支援とご協力の賜物であると深く感謝申し上げます。

また、東日本大震災からの復興など、困難な課題を乗り越えるたびに培われてきた福島ならではの「たすけあい」の精神の賜物であると誇りに思います。

今年も十月一日から翌年三月三十一日までの六ヶ月間、全国一斉に「赤い羽根共同募金運動」が展開されております。この運動は、国民一人ひとりが赤い羽根共同募金を通じて福祉活動へご参加いただき、お寄せいただいた善意の寄付金を、福祉施設やNPO、福祉関係団体などへ助成することで、「孤独・孤立」の防止や地域における福祉活動の充実を図っております。急激に進む人口減少や物価高騰等に伴う生活困窮者の増加、DVや児童虐待、医療的ケア児の支援や障がいのある方の就労・社会参加などの福祉課題が山積しております。本町においてもこうした課題を解決するため、運動を展開してまいりたいと存じますので。赤い羽根共同募金運動の趣旨にご賛同いただき、変わらぬご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

戸別募金につきましては、1世帯当たり500円を目標としております。赤い羽根共同募金運動の趣旨にご賛同いただき変わらぬご支援とご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

なお、共同募金への寄付金は、法人の場合は税法上全額損金に算入され、また、個人の場合は所得税・住民税の免税措置の制度が設けられておりますことを申し添えます。

じぶんの町を良くするしくみ。

赤い羽根共同募金

発行
社会福祉法人
石川町社会福祉協議会
石川町字渡里沢37番地の5
電話(0247)26-3793
FAX(0247)57-7003
令和7年10月1日

1. 皆さまから寄せられた募金及び寄付金 (戸別募金は、町内各世帯からの募金です。)

卷之三

区分	令和7年度目標額	令和6年度実績額	備考
戸別募金	1, 750, 000円	1, 732, 666円	令和5年2月までに全額県共同募金会に送金し、令和6年度に配分されました。
事業所職域募金	328, 000円	345, 621円	
合計	2, 078, 000円	2, 078, 287円	

2. 令和6年度石川町に配分還元された金額

(単位：円)

受配施設団体	配分金額	摘要
石川町社会福祉協議会	861,287円	各行政区の児童遊び場及びゲートボール場整備費・サマーショートボランティアスクール経費・石川町ボランティアセンター活動費等



◇令和6年度 事業所、大口寄付者、団体及び職域募金は、次の方々です。(順不同)

- (株)志賀建設様
- (有)北町亀屋様
- (株)中村建設工業様
- 石川中央医院様
- 大竹眼科様
- しんまち調剤薬局様
- 須賀川信用金庫石川支店様
- 東北ミドリ安全工業(株)様
- (有)曲山自動車整備工場様
- 水谷工業(株)様
- (有)江刺工務店様
- JA夢みなみ石川支店様
- アクアクリーン(株)様
- アメニティ石川地方
- エコ・サービス協業組合様
- (有)さいとう商会ダスキン石川町様
- 東洋シャフト(株)福島工場様
- (株)ナショナルマリン
- プラスチック福島工場様
- 桜が丘学園職員クラブ様
- 桜が丘愛生園職員クラブ様
- 石川共生園職員一同様
- 加ト吉水産(株)フーズ部福島工場様
- 介護事業所まつたや様
- (株)石川屋様
- (株)中井商店様
- (有)鈴木鉄工所様
- セキダイ工業(株)福島工場様
- シーエージー(株)様
- さくら荘三和会様
- 石川町建設協力会様
- 福島県建設業協会石川支部様
- (有)アドホック様
- (株)さがら様
- (有)サンキュー薬局様
- 佐川生コン親和会様
- (有)中谷製作所様
- (株)関根製作所様
- (有)雅建築設計事務所様
- (株)エイジーコーポレーション様
- 学校法人石川義塾中学校様
- 学校法人石川義塾高等学校様
- 石川中学校様
- 石川小学校様
- 野木沢小学校様
- 石川町商工会職員親和会様
- 石川警察署様
- 石川消防署様
- 石川地方町村会様
- 石川町職員共助会様
- 石川町社会福祉協議会職員一同様

赤い羽根共同募金



石川町地域包括支援センター事業①

石川町地域包括支援センターは、石川町社協が石川町から委託を受けた事業です（平成31年より）。現在、5名の専門職員を配置し、高齢者の誰もが住み慣れた地域で安心して暮らし続けられるよう、総合相談窓口や介護予防支援事業、権利擁護事業、認知症総合事業等の活動をしております。



權利擁護研修會

令和7年度権利擁護研修会を7月11日（金）に開催しました。町内外の福祉関係事業所を対象として、谷川ひとみ社会福祉士を講師に招き「意思決定支援について」を講義頂きました。限られた時間ではありましたが福祉の専門職として改めて初心に戻り、それぞれの業務の中で活かせる貴重な時間となりました。



在宅医療介護連携推進映画上映会「人生をしまう時間（とき）」

8月24日（日）、石川町共同福祉施設において、石川町保健福祉課と共に映画上映会を開催しました。109名の方々に来場いただきました。中には「ぜひこの映画が観たい」と、東京から来町された方もいました。会場は笑いと涙に包まれていました。来場くださった皆様誠にありがとうございました！なお、募金箱を設置し、併せてパンフレット販売の売り上げ利益分を「8月6日からの熊本と鹿児島県の大震災義援金」としたところ、一日で3,712円の募金が集まりました。皆様からの募金は9月2日、日本赤十字社に送金いたしました。ありがとうございました。



介護者のつどい（家族介護支援事業）

9月3日(水)保健センター2階の調理室で「簡単・時短

を基に町の管理栄養士、西間木さんの協力を得、参加者と「一緒に調理」するという試みでつどいを開催しました。若い世代はメタボ、高齢になるとフレイル（低栄養）に注意が必要である事を学び、レンジで作った茶碗蒸しなどは簡単にできあがり味も良く好評でした！次回は「軽運動」の指導を受ける予定です。



退職教員互助会認知症講話

9月20日（土）退院教員互助会総会において、認知症についての講話を行いました。認知症は誰でも罹りうる脳の病気であること、今からできる認知症予防、もし認知症になつたら…の時のために今のうちにできる事、等をお話しさせていただきました。

